



港区新橋 5-15-5 国鉄労働組合中央本部 ☎03-5403-1640 発行人 菊池忠志 編集責任者 瀧口良二 (組合員の購読料は組合費の中に含む)



5・14 柳瀬氏説明納得で 5・19 与党が「働き方改 5・25 革関連法案を衆院厚労委 5・29 アメフトに恵質反 5・24 トランプ米大統領 5・29 最高裁が労働法20 5・10 柳瀬元首相秘書 領が「多くの約束を破った」と米朝首脳会談中止を表明 し、北朝鮮をけん制

第12回

全国組織強化拡大経験交流集会

国労運動の継承・発展を

国労は、「第12回全国組織強化・拡大経験交流集会」を5月20、21日に箱根路・開雲で開催した。全国から107名の仲間が参加、その半数以上をJR採用者が占め、組織の拡大に向けた日頃の取り組みなどを交流した。



第12回組織強化拡大経験交流会で主催者挨拶する菊池委員長

最初に主催者を代表して菊池忠志委員長が、国労運動の継承・発展のためにも組織拡大が喫緊の課題であり、交流集会を機に職場で一層奮闘して欲しいと挨拶した。宮崎浩則組織部長の本部提起を受け、全体交流が行われた。交流会には、日本労働弁護団の村上二也弁護士、海渡双葉弁護士、山岡暹平弁護士の若手弁護士に参加して頂き、労働講



全体交流会で自己紹介をする新規加入者

座として村上二也弁護士を講師に、「36条協定の活用と課題」と題した講演が行われた。36条協定の締結などを目的に、JR東日本で社員代表選挙が行われた後だけに、参加者は講演に聞き入り、例年になく質問の数も多かった。講座を受ける形で、東日本本部の武田幸喜組織部長から「JR東日本における組織拡大の現状」が報告され、東労組での大量脱退のなか、国労への組織加入が続いていると報告された。

続いて、地方からの報告が、仙台地本の佐藤正彦さん、東京地本の水内正浩さん、青年部の木村洋希さん、近畿地本の東幹男さん、四国本部の角田清治さんから行われ、分散会へと移った。1日目の分散会では、参加者が9つの分散会に別れ、この1年間の職場での組織化に向けた取り組みを交流するとともに、実際に加入を勝ち取った分会の取り組みや新規加入者の決意に耳を傾けた。

2日目の分散会では、第1分散会を青年部、第2分散会を女性部だけの分散会も設けられ、自分達の目指す組織作りについて熱心な討論が行われた。また、分散会とは別に、全国組織部長会議が並行して行われた。分散会を終え、全体交流では、昨年6月からの新規加入者の紹介、分散会報告のあと、中嶋健太青年部長・加藤照代女性部長、エリア代表として東日本の武田幸喜組織部長から決意表明が行われた。最後に集約を兼ねた閉会挨拶を松川聡本部書記長が行い、中嶋健太青年部長の団結ガンバロー三唱で、2日間の交流集会を終えた。

美ら海守れ5・26国会包囲行動

止めよう！辺野古埋め立て

基地の県内移設に反対する県民会議、「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会の共催による「美ら海壊すな！土砂で埋めたるな」が5月26日に取組まれ、労働者・市民1万人の参加で国会を包囲した。

主催者を代表して野平晋作さん(国会包囲実行委員会)が、「辺野古の新基地は活断層の疑いがあり、軟弱地盤の上に建設される。そのために設計変更が必要で、変更申請を国が許可しなければ基地建

設はできない。私たちが諦めなければ新基地建設は止められる」と挨拶した。福山真劫さん(総がかり行動実行委員会)は、「安倍政治が続けば日本の平和も沖縄の未来も壊されてしまう。安倍

政権を打倒し、新基地建設を阻止するため、全力でがんばろう」と訴えた。オール沖縄会議からは、山本隆司事務局長が「沖縄の問題は沖縄に原因があるわけではなく、日本の国家としての本質的な問題が表れている」と挨拶した。

立憲野党からは、立憲民主党の近藤昭一衆議院議員、共産党の小池晃書記局長、社会民主党の福島瑞穂参議院議

員、沖縄の風の伊波洋一参議院議員が、共に闘う決意を述べた。4エリア統一の訴えを終



国会議事堂前門前でプラカードを掲げる参加者

え、今回は国会正門前、国会議員会館前、首相官邸前、国会図書館前の4会場で集会が開かれた。国労は全労協、共謀罪NO！実行委員会の仲間と共に首相官邸前の集会に参加した。金澤壽全労協議長の主催者挨拶のあと、働き方改革関連法案、土

砂搬入阻止など市民運動からの発言が行われ、最後に国会に向けてコールを行い行動を終えた。

速報 組織拡大

◎東日本本部 長野地本 東北信支部 新幹線東信駅分会(平成採) 元東労組 6月12日付 ◎北海道本部 札幌地区本部 苗穂工場支部 苗穂車両所分会 JR 貨物 十文字定晴さん 20 歳 貨物労組 6月11日付 ◎東日本本部 東京地本 自動車支部 東京分会 松 吾さん 62歳 5月1日付

幕進

歳せいかり 言が多くなった。特に最近口にするのが「ダメじゃろう」だ。「ダメ」の語源を調べてみると、閉塞用語で、双方の境にあってどちらの地にも属さない所を意味する「駄目」。この場所を置いても自分の地とならず無駄な目になることから、ダメは「やっても甲斐のないこと」「してはいけないこと」と記述されている▼フェアプレーとはどうあるべきかでマスコミが取り上げている「日大アメフト部事件」だが、日大では、今年4月から適用がはじまった改正労働契約法の「5年無期転換ルール」を逃れるために、非常勤講師の大量雇い止めを強行しようとしているのだ。適用開始を前に、非常勤講師を契約上限5年で雇い止めとする就業規則に変更したと聞く。日大応援歌の花の精鋭では、「フェアプレー日大、フェアプレー日大」の歌詞が1番から3番まで登場する▼最近、全国消費者センターに問い合わせが急増している問題は、「消費料金に関する訴訟最終通知」のお知らせハガキだそう。電話をしたら「取り下げ料として10万円をすぐ支払うように」言われたとのこと。全国で起きている架空請求の詐欺事件だ。ハガキが届いた翌日に「取り下げ最終期日」だから、まず電話をかけたの理由が多いと聞く。このハガキは無視、裁判の公文書がハガキ一枚で来るなんて聞いたことが無いし、知らない。だから知らせてください、問い合わせ窓口で電話しては「ダメ」ですよって。(佐)

安倍9条改憲NO!全国市民アクション実行委員会、戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会共催の「安倍9条改憲NO!森友・加計疑惑徹底追及!安倍内閣退陣!5・19国会議員会館前行動」が開催された。

主催者を代表して憲法共同センターの長尾ゆりさんが、「国家権力による行政の私有化、民主主義の破壊と安倍政権は土台から腐っている。土台から変えなければならぬ。3000万の署名目標を達成して、怒りの声を全国から国会にぶつけよう」と挨拶した。

立憲野党からは、社民党の福島瑞穂参議院議員、立憲民

怒りの声を国会に 5・19総がかり行動

日本労働弁護団 第一幹事長から情勢報告がされた



主権者を代表して日本労働弁護団の徳住堅治会長が、「残業代ゼロ制度である高度プロフェッショナル制度は、労働時間法制を溶かしてしまう悪法だ。十分な議論もないうままの強行採決を絶対阻止し、高プロを廃案に追い込もう」と開会挨拶を行った。

第一幹事長の情勢報告のあと、国会議員からの発言として、立憲民主党の尾辻かな子衆議院、国民民主党の大西健介衆議院、日本共産党の山下芳生参議院、自由党の玉城

安保健法改憲訴訟の会の杉浦ひとみ弁護士からは、21都道府県・24件の違憲訴訟の裁判の現状が報告された。

最後に、9条壊すな!実行委員会の高田健さんが行動提起を行って行動を終えた。

日本労働弁護団主催による「高プロ・裁量労働制拡大は 働いて人が大切にされる社会を!5・22集会」が、日比谷野外音楽堂にて開催され1800人が参加した。集会後は参加者による国会請願デモが行われた。

主権者を代表して日本労働弁護団の徳住堅治会長が、「残業代ゼロ制度である高度プロフェッショナル制度は、労働時間法制を溶かしてしまう悪法だ。十分な議論もないうままの強行採決を絶対阻止し、高プロを廃案に追い込もう」と開会挨拶を行った。

第一幹事長の情勢報告のあと、国会議員からの発言として、立憲民主党の尾辻かな子衆議院、国民民主党の大西健介衆議院、日本共産党の山下芳生参議院、自由党の玉城



5・19総がかり国会議員会館前行動

労働法制改悪を阻止するための全国行動実行委員会が取り組んだ「労働法制改悪阻止!全国キャラバン」は、4月20日に南は沖縄、北は北海道帯広市を出発し、全国を繋ぎながら5月22日の日本労働弁護団主催の日比谷野音の集会

高プロ・裁量労働制 拡大はならない 働く人が大切にされる社会を

もう」と訴えられた。

労働組合からの発言は、日本労働組合総連合会の内田厚副事務局長、全国労働組合連絡協議会の金澤壽議長、全国労働組合総連合の小田川義和議長が行った。

同日に集会を行っている北海道、名古屋、大阪、福岡との中継。労働法制改悪阻止!全国キャラバンの報告を全統一労働組合の坂本啓太さんが行った。



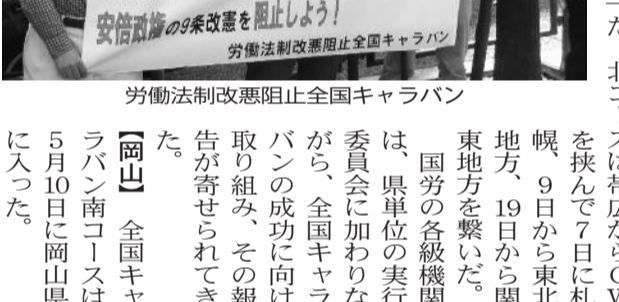
労働法制改悪阻止全国キャラバン

南コースは沖縄を出発し、4月25日から九州地区、GWを挟んで8日から中国地方、11日から関西地方、16日から中部地方と繋ぎ、途中別動隊が7日から四国地方を回った。北コースは帯広からGWを挟んで7日に札幌、9日から東北地方、19日から関東地方を繋いだ。

国労の各級機関は、県単位の実行委員会に加わりながら、全国キャラバンの成功に向けて取り組み、その報告が寄せられてきた。

全国過労死を考える家族の会、寺西笑子代表は、「国民の命を奪う法律は絶対につくらないで。強行採決は絶対許さない」と、「かえせ☆生活時間プロジェクト」発起人の浅倉むつ子教授(早稲田大学)は、「まやかしの働き方改革ではなく、本当の意味で労働時間を問いなおそう」と訴えた。

最後に法案に反対する集会アピールを採択。集会終了後「てらめデータで法案通すな」「雇用を壊すな命を守れ」「高プロ・裁量労働制拡大は許さない」などとコールしながら、国会請願デモを行った。



労働法制改悪阻止全国キャラバン

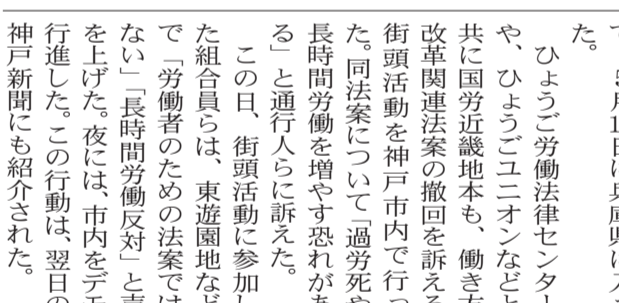
ひょうご労働法律センターや、ひょうごユニオンなどと共に国労近畿地本も、働き方改革関連法案の撤回を訴える街頭活動を神戸市内で行った。同法案について「過労死や長時間労働を増やす恐れがある」と通行人らに訴えた。

この日、街頭活動に参加した組合員らは、東遊園地などで「労働者のための法案ではない」「長時間労働反対」と声を上げた。夜には、市内をデモ行進した。この行動は、翌日の神戸新聞にも紹介された。

岡山女性・地域ユニオンと国労岡山地本で、岡山駅前東口でのマイク・チラシ配布宣伝を皮切りに、県下2コースに分かれ、宣伝カーでチラシ配布も含め展開した。街頭では、足を止め聞き入る方、チラシを快く受け取ってくれる方がいた。今こそ働き方改革関連法案NO!の声を上げていかなければならない。

【近畿】岡山県から引き継いで、5月11日に兵庫県に入った。

【静岡】静岡地本は、5・18静岡集会実行委員会に参加し地域の仲間と共に一日行動を取り組んだ。



労働法制改悪阻止全国キャラバン

中小ネット支援行動として、労災虚偽申請を行った大京建機・大林組に対し団体交渉を求め、大林組本社前にて抗議要請行動を取り組んだ。

続いて、東京労働局への要請行動を行い、最後に経団連前での抗議行動をもって全国キャラバンの全行程を終え、日比谷の集会に向かった。



全国キャラバン5・18静岡集会

「がん」の保障 《新生きるためのがん保険Days》

保険期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢：0歳~満85歳

Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として	100万円
診断給付金	上皮内新生物の場合	一時金として	10万円
入院したとき	入院給付金	1日につき	10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき	10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき	20万円
抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外)	治療を受けた月ごと	10万円(給付倍率2倍)	(更新後の保険期間を含め通算600万円まで)
抗がん剤治療給付金*	乳がん・前立腺がんのホルモン療法するとき	5万円(給付倍率1倍)	

※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金はご希望により取り外すことができます。

「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(集団取扱) (2016年12月14日現在)

新生きるためのがん保険Days Aプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ 解約払戻金なしタイプ
保険料払込期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,450円	5,400円	8,920円	14,110円
女性	3,800円	5,370円	6,560円	8,050円

(抗がん剤治療特約)の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

<募集代理店>
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822

<引受保険会社>
アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種手続き
コールセンター 0120-5555-95

がん専門相談サービス プレミアサポート

訪問面談サービスと専門医紹介 ベストドクターズ®サービス(フレミアタイプ)
(このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)
Best Doctors®および「ストドクターズ」は、Best Doctors, Inc.の商標です。

©詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。 AF006-2016-0843 12月27日(181227)